

優先整備路線の検証について

1 概要

(1) 目的

小金井都市計画道路3・4・1号線及び3・4・11号線外(以下「2路線」という。)は、将来都市計画道路ネットワークの検証により必要性が確認され、東京における都市計画道路の整備方針(第四次事業化計画)で優先整備路線に選定された。2路線が整備方針に示されたことを契機に、環境等への影響に関する懸念などが高まり、市民及び市議会から多数の意見が寄せられている一方で、防災性確保等の必要性も指摘されるなど、様々な意見が寄せられている。事業について施行者に要望するためには、関係自治体に根拠を明確にして説明することが求められる。

そのため、都市環境、地域的な課題等も加えた評価手法により、当該2路線の事業に係る必要性及び合理性について検証することを目的とする。

(2) 検証の進め方

1次検証では、都市計画道路の役割及び機能の観点から必要性を検証し、2次検証では、本市固有の地域的な課題等の観点から検証する。検証に当たっては、国及び自治体の都市計画道路見直しの考え方を参考に検証手法を検討する。

また、市民意向を把握し、評価項目に市民の意見を反映させるとともに、適宜、建設環境委員会に進捗状況を報告する。

なお、都市計画に関する事項の検証であるため、公正かつ専門的な第三者の意見を踏まえることが重要であることから、都市計画に関し各種の提言を行うことが法令上期待されている都市計画審議会に意見を求めることとする。

ア 工程表

令和6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
背景の整理	位置付け・経過等の整理												
検証手法の整理	評価手法の検討、決定												
	評価シートの作成												
1次検証	現況及び整備状況の整理												
					指標を基にした都市計画道路の評価				交通流動面から見た評価の実施				
2次検証	評価項目・評価基準の検討及び評価												
											評価シートのまとめ		
市民意向調査	既往アンケートの活用検討												
	対象及び調査(検討中)												
都市計画審議会					検証方法案								
									検証結果案				

※ 建設環境委員会に進捗状況を報告(報告・意見)

※ 作業内容、作業工程については予定であり、変更になる場合がある。

イ 作業内容

① 背景の整理

- ・優先整備路線2路線の位置付けの確認
- ・都市計画マスタープランの位置付け
- ・事業の経過、背景等の整理

② 検証手法の整理

- ・都市計画道路の見直し検証事例(国土交通省及び全国自治体)の収集
- ・評価手法の比較検討、決定
- ・項目設定に関する課題抽出
- ・評価シートの作成(定量的及び定性的)

③ 1次検証

- ・現況調査及び整備状況等の整理
- ・役割、機能等による必要性の評価
- ・交通流動面から見た評価の実施

④ 2次検証

- ・地域の実情を踏まえた優先整備路線2路線の評価
- ・市民意向調査、都市計画審議会及び議会の意見反映
- ・課題に関する対応策の検討等

⑤ 市民意向調査

- ・評価項目に関する市民意向の把握
- ・既往アンケート調査(令和2年)の活用検討
- ・新規ヒアリングの実施  
(団体：環境、教育、障がい者、高齢者、子育て、防災、事業者等/個人：地域住民等)

⑥ 都市計画審議会

- ・検証方法案を報告
- ・1次検証結果案、2次検証結果案及び市民意向調査結果を報告

(3) 総合的判断

1次検証結果、2次検証結果、市民意向調査結果及び都市計画審議会の意見を踏まえ、総合的に判断